インドンネシア政府とアジア女性基金の協力による
慰安婦問題への取り組みの報告

インドネシア社会省福祉厚生総局

2006

目次

目次……..

はじめに……

A. インドネシア政府の元従軍慰安婦問題に関する取組（年表）……

B. アジア女性基金（AWF）の使用……..……..

C. アジア女性基金により実施された高齢者福祉施設建設に関する社会省の評価
……....….....

D. 共同事業実施期間中におけるアジア女性基金からの視察……
E. 第 1 段階から第 7 段階までに建設が完了した高齢者福祉施設…….....……..

F. 添付書類……..…….....
1．地図（アジア女性基金により建設/修繕が行われた高齢者福祉施設　本報告書に添附）
2．写真（アジア女性基金により建設/修繕が行われた高齢者福祉施設　本報告書に添附）

おわりに……..

まえがき

従軍慰安婦に関連する諸問題を解決するため、日本政府は、アジア女性基金（AWF)を設立しました。インドネシア共和国において償いの事業を実施するため、1997 年 3 月 25 日に、インドネシア社会省とアジア女性基金との間で、高齢者社会福祉推進事業に関連する覚書（MOU)が交わされました。インドネシア政府は、アジア女性基金の協力のもと、インドネシア社会省を実施機関とする高齢者福祉施設（PSTW）を設立し、この問題に対処することにしました。覚書によると、アジア女性基金との共同事業は 2007 年 3 月に終了します。この共同事業が終了するにあたり、インドネシア社会省は、これまでの活動状況のすべてをアジア女性基金にご報告いたします。このレポートでは、共同事業の実施内容と、その成果を説明しております。

高齢者福祉局のデータによりますと、現在、高齢者福祉施設は、インドネシア全州のうち 29 の州に 235 施設あります。これらの高齢者福祉施設は、2 施設が中央政府により、71 施設が州政府により、163 施設が民間組織により運営されています。

アジア女性基金の協力にもとづいて、建設/修繕が行われた高齢者福祉施設は合計で、26 州の 69 施設になります。そのうち、新たに建設された施設は 61 施設、備品の支給および修繕等の支援が行われた施設は 8 施設になります。アジア女性基金からの助成金総額は、総額 24,156,315,649 ルピア（241 億 5631 万 5649 ルピア）です。

社会福祉局事務局長

Makmur Sunusi, Phd
NIP.17001034

A.　インドネシア政府の元従軍慰安婦問題に関する取組（年表）

1.　1958 年に締結された「日本国とインドネシア共和国との間の平和条約」および「日本国とインドネシア共和国との間の賠償協定」、ならびにこれらに関連する議定書および覚書（1958 年 Act No 13）において、「日本政府はインドネシア共和国政府に対し、日本の戦争行為により生じた損害について、これを補償する用意がある」との表明がなされました。

2.　1991 年 12 月以降、従軍慰安婦問題への関心が高まりました。この問題に関心が向けられたのは、日本が「日本の平和、友好、交流に関する基本原則」の実現に取り組む中、日本政府および日本国民の手により、従軍慰安婦問題についての詳細な調査が実施されたからです。この調査は、戦争中日本が植民地支配を行っていた国（韓国、フィリピン、インド、中国、ビルマ（当時）、香港、マカオその他インドシナ半島の国々）で、日本軍が日本将兵への性的奉仕を行わせるため計画的に女性を招集し、多くのアジア人女性がその犠牲になったという事実認識にもとづいて行われました。

3.　この調査にもとづき、内閣外政審議室は、（1993 年 8 月 4 日）、関係書類喪失のため、従軍慰安婦として奉仕した女性の正確な数を把握するのは不可能であるとの認識を表明しました。

4.　1994 年 8 月 31 日、当時日本の内閣総理大臣であった村山富市氏は、下記の談話を発表しました。

a.　第二次世界大戦中のアジアの近隣諸国における日本軍の植民地支配により、これらの国々に耐え難い苦しみをもたらしたことについて、心から深い反省とお詫びの気持ちを申し上げます。

b. 次の世代にすばらしい世界をもたらすために、深い反省の気持ちに立って、両国と両国の社会が相互の理解を深めるよう力を尽くしたいと思います。

5. 上記 3 に記載した認識にもとづき、当時内閣官房長官であった五十嵐広三氏は、1995 年 6 月 14 日、従軍慰安婦問題の解決に直接取り組む機関として、女性のためのアジア平和友好基金（当時の仮称、現在の「アジア女性基金」）を 1995 年 7 月 19 日をもって設立することを表明しました。アジア女性基金は、日本政府と日本国民により設立されました。

6. インドネシア政府は、当初より、日本政府に対しては補償を請求する意思はなく、日本政府に対して要望することは、この問題の解決に向けた真摯な対応のみであること、また、国の尊厳と、犠牲となった女性の方々の尊厳を守ることが政府の政策であるとの方針をとってきました。

7. 1995 年 8 月 24 日に、インドネシア共和国社会省長官と当時在インドネシア日本大使館員であった Mr. Shuichiri Megata（メガタ　シュウイチ氏）との会談が行われました。この会談の席で、元従軍慰安婦問題に対する内閣総理大臣（村山総理）の方針が表明されました。下記がその要点です。

a. 「アジア女性基金」が設立されました。この基金は、インドネシアその他の近隣諸国を巻き込んだ先の大戦中に、日本将兵への性的奉仕を強いられた女性の方々に対して、償い金を支給するために設立されたものです。

b. 日本政府は、日本国民と協力して、「アジア女性基金」を設立するのための資金を拠出します。この基金は、元従軍慰安婦の方々の福祉と健康のために使用されるものです。償い金は、10 年間で総額 3 億 8000 万円とします。

c. 日本政府は、心より深い反省とお詫びの気持ちを表明いたします。

d. この会談が行われる一方、当時の日本国内閣総理大臣　村山富市氏は、元従軍慰安婦であったインドネシア出身の女性と個人的な面談を行い、従軍慰安

婦問題について、日本国民の深い後悔を表明する方法を直ちに決定すると約束しました。

8. 上記 7 の報告を受けた後、社会省は、注記を付した上で、インドネシア政府は日本政府案を歓迎する旨を日本政府に伝えました。下記が注記の内容です。

a. 基金は、他の省庁または個人を通さず、インドネシア政府の社会省を通して支給されること。

b. 基金の運営は、わかりやすい態様で行われること。

c. インドネシア政府は、当該基金を一般的な社会福祉事業の福祉目的（元従軍慰安婦に対するものも含め）に使用することを要望していること。

d. 直ちに、インドネシア政府（この場合は社会省）と日本大使館との間で専門的協議を行うこと。

9. これに関連する諸問題は、1996 年 7 月に開かれた福祉問題（および政治と安全保障問題）に関する調整会議で討議されました。調整会議において、この問題の取り扱いおよび大統領への報告は社会省が行う旨の決定がなされました。

10. 1997 年 3 月 21 日、日本の内閣総理大臣による謝罪の手紙が、インドネシア大統領を通してインドネシア共和国に送られました。1997 年 4 月 4 日、インドネシア大統領は、従軍慰安婦問題に関する副大臣の書簡（No. R-66/M.Sesneg/4/1997 ）を通して、社会大臣に、従軍慰安婦問題の解決が感情的要素の強い措置および施策で行われることのないようにとの指示を出しました。

11. 日本の内閣総理大臣の謝罪が行われると同時に、インドネシアと日本は、問題解決のための最善の方法は、両政府間の了解事項についての覚書（MOU）を作成しこれに調印することであるとの合意に達しました。社会省がインドネシア政府を代表し、アジア女性基金が日本政府を代表することになりました。覚書の調印は、

1997 年 3 月 25 日に行われました。覚書には、日本政府および日本国民は、アジア女性基金を通して、高齢者福祉施設（PSTW）の建設/修繕のため、総額 3 億 8000 万円の資金を 10 年間にわたり支援することが記載されました。

12. 社会大臣は、元従軍慰安婦に対する補償問題を解決するため、1997 年 7 月 4 日付けの社会大臣決定（No 37/HUK/1997）にもとづいて、元従軍慰安婦の補償問題を取り扱う調整チームを発足させました。調整チームのメンバーは、司法長官室、外務省、国民福祉省、内務省、司法省、社会福祉省、情報省、女性問題担当省および社会省の代表者によって構成されました。

13. 1997 年 12 月 9 日、インドネシア下院議長は、議長の名で、ルマジャン市 Jl. Kapten Suwandah 62/167 の Bambang Boedi S 氏宛に書簡を送り、従軍慰安婦問題を解決するための最善策について意見を求めました。元従軍慰安婦問題を解決する最善策は、高齢者福祉施設の建設/修繕であるとの回答がなされました。

14. 1998 年 10 月 21 日、外務大臣は、元従軍慰安婦問題に関するインドネシア政府の姿勢を明確にするよう要請する書簡（No. 1037/SB/X/98/06/01）を副大臣に送りました。元従軍慰安婦の取り扱いに関してインドネシア政府のための訴訟が提起されたときは、司法長官がその訴訟に対し責任を持つものとされました。

15. 1998 年 10 月 27 日、社会大臣が、元従軍慰安婦の取り扱いに関する政府方針に関する報告書（書簡 No A/A-22/X-98/MS）を大統領に提出しました。この書簡により、日本大使館の二等書記官からの情報を検討した結果、元従軍慰安婦問題の解決を図る最善の方法は、インドネシアで実施されている高齢者福祉施設の建設/修繕についての支援を（覚書（MOU）に記載されたように）受けることであることが明確にされました。

16. 上記 14 に記載した社会大臣の書簡が提出された後、大統領は、副大臣への書簡を通じて（書簡 No B.679/M Sesneg/12/1998）、社会福祉と貧困緩和担当省、外務省、内務省および社会省の各大臣に対し、元従軍慰安婦問題に関する政府方針、すなわち、従軍慰安婦に関連する諸問題の取り扱いはインドネシア共和国の政府の政策とする旨を指示しました。

しかし、この方針に関連して社会団体のメンバーから反対の声が挙がったため、元従軍慰安婦問題に関してさらなる調整がはかられ、下記が実施されました。

1. 2001 年 6 月 22 日、インドネシア共和国の健康・社会福祉省の決定（2001 年 6 月 22 日付の No 10A/HUK/2001）に基づき、健康大臣および社会福祉大臣は、元従軍慰安婦問題の不満に対処するための調整チームを発足させました。

2. 調整チームのメンバーは、司法長官室、外務省、社会福祉担当調整大臣室、内務省、司法省、情報省、女性の役割省および社会省の代表によって構成されました。

3. 社会福祉局事務局長が 2002 年 1 月 31 日付で作成し、政治セクション I を通じて、アジア女性基金および在インドネシア日本大使館に提出した元従軍慰安婦問題に関するレポート（これには、この問題の法的背景、インドネシア政府の政策およびアジア女性基金プログラムの実施状況に関する報告が含まれています）には、元従軍慰安婦問題に対するインドネシア政府の政策は、1997 年 3 月 25 日付で合意された覚書に則して実施されている旨が明確に記載されています。

4. 社会大臣が 2002 年 4 月 2 日付で作成し大統領に送付した、元従軍慰安婦問題に関する政府の政策に関する確認書（書簡　No. A/A-115/IV-02/MS）には、インドネシア政府が従軍慰安婦問題に関してインドネシアおよび日本の両国が合意した覚書の内容を実施している旨が、明確に記載されています。

5. 2002 年 4 月 17 日、社会大臣は、社会省決定（2002 年 4 月 17 日付の No 25/HUK/2002）にもとづき、従軍慰安婦問題の取り扱いに対する不満に対処する調整チームを発足させました。この調整チームのメンバーは、司法長官室、外務省、国民福祉担当調整大臣室、内務省、司法省、通信情報省、女性エンパワーメント担当省、インドネシア女性会議（KOWANI）および社会省の代表者によって構成されました。

B. アジア女性基金（AWF）の裨益効果

アジア女性基金の裨益効果について、下記に記載します。

1. 日本政府は、日本の植民地支配が行われている間に日本軍がもたらした損害を補償するために、この基金を使用すると約束しました。
2. 高齢者福祉施設が建設されました。これにより、インドネシアの高齢者福祉施設の収容能力が高まりました。
3. 基金は、高齢者の便利をはかるため、高齢者に必要な備品の整備・購入にも使用されています。テレビがすべての高齢者福祉施設に設置され、入居者に利用されています。車いす、冷蔵庫、テーブル、ベッドその他の備品を利用する入居者もいます。
4. 高齢者は、適切な場所で、快適に生活できるようになりました。
5. 高齢者福祉施設の建設/修繕が行われたことが、他の高齢者福祉施設の改善を行う動機付けとなっています。

C. アジア女性基金により実施された高齢者福祉施設建設に関する社会省の評価

1. アジア女性基金の援助にもとづいて建設された高齢者福祉施設は、現在まで良好な状態に保たれ、また、高齢者への福祉サービスの提供という点においても良好に機能しています。

2. 建設された施設は、良好で、収容能力の面でも十分に機能しています。
3. 地方自治政策をとっているため、老人ホームの建設/修繕の要請が何度も出されています。州政府および地方政府と、これまで以上に十分な調整を行う必要があると思われます。
4. 高齢者福祉施設の建物の品質は、おおむね良好と思われます。設計および構造も、建設地の文化に適しています。
5. 社会省の本部は、老人ホームの建設基準を定めています。高齢者の利用のしやすさという点で、十分な設備が備わっていない老人ホームがわずかに存在しています。

D. 共同事業実施期間中におけるアジア女性基金からの視察

1. 2002 年 2 月 1 日から 2 月 6 日に、視察に訪れたアジア女性基金のメンバーは、次の方々です。

   a. 大沼　保昭
   b. 伊勢　桃代
   c. 古屋　ケン　（外務省）

   視察した施設は、次の高齢者福祉施設（PSTW）です。

   a. PSTW Usada Mulya（ウサダムリヤ）　Cengkareng（チェンカレン）– West Jakarta（西ジャカルタ州）
   b. PSTW Budi Dharma（ブディダルマ）　Bekasi（ブカシ）– West Jawa（西ジャワ州）
   c. PSTW Minaula（ミナウラ）　Kendari（クンダリ）– Southeast Sulawesi（南スラウェシ州）.

2. 2002 年 9 月 9 日から 9 月 13 日に、視察に訪れたアジア女性基金のメンバーは、下記の方々です。

a. 松田　瑞穂

b. 間仲　智子

c. 叶　俊寛

d. 泉名　直樹　（外務省）

視察した施設は、下記の高齢者福祉施設です。:

a. PSTW Jiwa Baru（ジワバル） Garut（ガルット）– West Java（西ジャワ州）

b. PSTW Budi Dharma（ブディダルマ） Bekasi（ブカシ）–West Java（西ジャワ州）

c. PSTW Budi Daya（ブディダヤ） Karawang（カラワン）–West Java（ 西ジャワ州）

d. PSTW Dharma Bakti（ダルマバクティ） Solo（ソロ）– Central Java（中央ジャワ州）

e. PSTW Wening Werdhoyo Ungaran（ウンガラン）–Central Java（中央ジャワ州）

f. PSTW Budi Luhur（ブディルフール） Lubuk Linggau（ルブクリンガウ）– South Sumatera（南スマトラ州）

g. PSTW Wargatama Palembang（パレンバン）–South Sumatera（南スマトラ州）

h. PSTW Nirwana Puri（ニルワナプリ） Samarinda（サマリンダ）– East Kalimantan（東カリマンタン州）

3. 2003 年 3 月 16 日から 3 月 22 日に、視察に訪れたアジア女性基金のメンバーは、下記の方々です。

   a. 松田　瑞穂

   b. 間仲　智子

   c. 泉名　直樹　（外務省）

視察した施設は、下記の高齢者福祉施設です。

a. PSTW Budi Agung（ブディアグン）　Kupang（クパン）–East Nusa Tenggara（東ヌサテンガラ州）

b. PSTW Muhammadiyah（ムハマディア）　Probolinggo（プロボリンゴ）–East Jawa（東ジャワ州）

c. PSTW Wiloso Werdho　Purworejo（プルウォルジョ）– Central Java（中央ジャワ州）

d. PSTW Sinta Rangkang　Palangkaraya（パランカラヤ）–Central Kalimantan（中央カリマンタン州）

4. 2004 年 2 月 16 日から 2 月 20 日に、視察に訪れたアジア女性基金のメンバーは、下記の方々です。

   a. 伊勢　桃代（AWF 専務理事）

   b. 松田　瑞穂（AWF 業務部長）

   c. 間仲　智子（AWF スタッフ）

   d. 海老原　強（日本国東京外務省職員）

視察した施設は、下記の高齢者福祉施設です。

a. PSTW Kasih Ibu（カシイブ）　Indramayu（インドラマユ）–West Java（西ジャワ州）

b. PSTW Silih Asih（シリアシ） Subang（スバン）–West Java（西ジャワ州）

c. PSTW Wana Seraya（ワナセラヤ） Denpasar（デンパサール）–Bali（バリ州）

5. 2005 年 1 月 26 日から 1 月 30 日に、視察に訪れたアジア女性基金のメンバーは、下記の方々です。

a. 松田　瑞穂（AWF 業務部長）

b. 間仲　智子（AWF スタッフ）

視察した施設は、下記の高齢者福祉施設です。

a. PSTW Ina I Sahati-North Sulawesi（北スラウェシ州）

b. PSTW Pengasih-North Sulawesi（北スラウェシ州）

6. 2006 年 3 月 22 日から 3 月 27 日に、視察に訪れたアジア女性基金のメンバーは、下記の方々です。

a. 和田　春樹（専務理事）

b. 間仲　智子（AWF スタッフ）

c. 渡邊　千尋（AWF スタッフ）

視察した施設は、下記の高齢者福祉施設です。

a. PSTW Pangeran（パンゲラン） Hidayatoellah-West Java（西ジャワ州）

b. PSTW Sabai Nan Aluih and Syech Burhanuddin-West Sumatera（西スマトラ州）

7. 2006 年 10 月 3 日から 10 月 6 日に、視察に訪れたアジア女性基金のメンバーは、下記の方々です。

a. 和田　春樹（専務理事）

b. 岡　檀（AWF 部長）

視察した施設は、下記の高齢者福祉施設です。

a. PSTW Azzakariyah-Jambi（ジャンビ州）

b. PSTW Budhi Luhur（ブディルフール）-Jambi（ジャンビ州）

＊基金による補足

1998 年　1 月
山口達男　アジア女性基金理事
間仲智子　アジア女性基金事務局員
PSTW Abdi Binjai　北スマトラ州

1999 年 3 月
叶　俊寛　アジア女性基金渉外部長
PSTW Mappaka Sunggu Pare-Pare　南スラウェシ州
PSTW Cipocok Jaya, Serang, Banten　西ジャワ州

1999 年 12 月
伊勢　桃代　アジア女性基金専務理事・事務局長
山口　達男　アジア女性基金理事
PSTW Usaha Mulya Cengkareng　ジャカルタ特別州
PSTW Abiyoso Sleman　ジョグジャカルタ

2000 年 12 月
松田　瑞穂　アジア女性基金業務部長
間仲　智子　アジア女性基金事務局員
PSTW Bahagia Magetan　東ジャワ州
PSTW Jasa Ibu　西スマトラ州

2005 年 5 月
松田　瑞穂　アジア女性基金業務部長
PSTW Teratai Palembang　南スマトラ州
PSTW Wisma Mulia　ジャカルタ特別州

PSTW Budhi Sejahtera II　南カリマンタン州

2005 年 5 月
和田　春樹　アジア女性基金専務理事・事務局長代行
間仲　智子　アジア女性基金事務局員
PSTW Puspa Karma Mataram　西ヌサトゥンガラ州
PSTW Mardi Utomo Jombang　東ジャワ州
PSTW Margo Mulyo Jember　東ジャワ州

2007 年 1 月
和田　春樹　アジア女性基金専務理事・事務局長
松田　瑞穂　アジア女性基金前業務部長
Yayasan Family Blitar　東ジャワ州
PSTW Wlingi Blitar　東ジャワ州
Yayasan Akhir Bahagia Pasuruan　東ジャワ州
Yayasan Akhir Bahagia Cimahi, Bandung　西ジャワ州

2007 年 1 月
佐藤　榮子　アジア女性基金事務局員
間仲　智子　アジア女性基金事務局員
PSTW Tat Twam Asi　パプア州
PSTW Gau Mabaji Goa　南スラウェシ州

E.　第 1 段階から第 7 段階までに建設が完了した高齢者福祉施設（本報告書に添附）

F.　添付書類

１．地図（アジア女性基金により建設/修繕が行われた高齢者福祉施設　本報告書に添附）
２．写真（アジア女性基金により建設/修繕が行われた高齢者福祉施設　本報告書に添附）

おわりに

社会省とアジア女性基金は、この 10 年間、互いに協力して、インドネシアの従軍慰安婦問題を解決するさまざまな活動を行ってきました。本レポートが、アジア女性基金に提出する最後の報告となります。このレポートによりインドネシアにおける従軍慰安婦問題に関する論点を明確にすることができ、また、この問題の解決に向けて使用された手法が将来の仕事のための教訓となれば幸いと存じます。

社会省との共同事業はもうすぐ終了いたしますが、高齢者福祉施設における高齢者向け特別福祉サービスを改善するため、日本政府のさらなるご協力をお願いしたく存じます。これが実現すれば、インドネシア全土の高齢者福祉施設に入居している高齢者の方々の生活福祉が、さらに向上するものと期待しております。

このレポートを終えるにあたり、この 10 年間にわたり、ご援助とご協力をいただきましたアジア女性基金の皆様に、心より感謝申し上げます。このレポートが、元従軍慰安婦の方々と、インドネシア国民および日本国民の皆様のお役に立てれば幸いです。

RECAPITULATION OF FUND RECEIVED FROM AWF, PHASE I
YEAR 1997 THROUGH 1998

NO.	PROVINCE	NAME OF INSTITUTION	NAME OF PERSON IN CHARGE	ELDERLY PEOPLE'S HOME AREA	CLIENT		NAME OF CONTRACTOR	YEAR OF CONSTRUCTION	TOTAL FUND SPENT
					INSTITUTION	AWF			
1.	**Central Java**	1. PSTW Wening Wardoyo Ungaran, Semarang	Dra. Cicik Sri Wuryani (Kanwil Depsos)	180 m2	110	10	PT Arta Sarana	1998	146,000,000
2.	**East Java**	2. PSTW Bahagia Magetan	Drs. Nandi Sugandi (Kanwil Depsos)	180 m2	60	12	CV. Mugi Rahayu	1998	146,000,000
3.	**North Sumatera**	3. PSTW Abdi Binjai	dr. Supangadi (Kanwil Depsos)	180 m2	120	10		1998	146,000,000
4.	**South Sulawesi**	4. PSTW Mappaka Sunggu Pare-Pare	Drs. Zaenuddin Umar (Kanwil Depsos)	180 m2	50	10	CV. Sapta Tunggal	1998	146,000,000
5.	**Southeast Sulawesi**	5. PSTW Minaula, Kendari	Drs. Syamsuddin (Kanwil Depsosl)	180 m2	100	8		1998	146,000,000
	Total								**730,000,000**

RECAPITULATION OF FUND RECEIVED FROM AWF, PHASE II
YEAR 1998 THROUGH 1999

NO.	PROVINCE	NAME OF INSTITUTION	NAME OF PERSON IN CHARGE	ELDERLY PEOPLE'S HOME AREA	CLIENT		NAME OF CONTRACTOR	YEAR OF CONSTRUCTION	TOTAL FUND SPENT
					INSTITUTION	AWF			
1.	**Jakarta**	1. PSTW Usaha Mulya Cengkareng	Dra. Hj. Etty Setiasih (Kanwil Depsosl)	180 m2	100	10	PT. Suka Pura Mulya Persada	1998	170,900,000
2.	**West Java**	2. PSTW Cipocok Jaya, Serang, Banten	Drs. Memet Sayuti (PSTW)	180 m2	50	10	CV. Trina Lestari	1998	170,900,000
3.	**West Sumatera**	3. PSTW Jasa Ibu	Drs. Darwin Tanjung (Kanwil Depsosl)	180 m2	40	10	CV. Deli	1999	170,900,000
4.	**South Sumatera**	4. PSTW Warga Tama Palembang	Drs. Mursyid Muhidin (Kanwil Depsosl)	180 m2	100	10	CV. Riandini	1999	170,900,000
5.	**East Kalimantan**	5. PSTW Nirwana Puri Samarinda	Drs. Siman Riyadi (Kanwil Depsosl)	180 m2	100	10	CV. Nilam Sari	1999	170,900,000
6.	**Yogyakarta**	6. PSTW Abiyoso Sleman	Drs. Suyitno (Kanwil Depsosl)	180 m2	100	10	CV. Sahri Dona	1999	170,900,000
	Total								1.025.400.00

RECAPITULATION OF FUND RECEIVED FROM AWF,PHASE III AND IV
YEAR 2000 THROUGH 2001

NO.	PROVINCE	NAME OF INSTITUTION	NAME OF PERSON IN CHARGE	ELDERLY PEOPLE'S HOME AREA	CLIENT		NAME OF CONSTRACTOR	YEAR OF CONSTRUCTION	TOTAL BUDGET		TOTAL FUND SPENT
					INSTITUTION	AWF			CONSTRUCTION	EQUIPMENT	
1.	**West Java**	1. PSTW Budhi Dharma Bekasi	M. Sabir Gayo,S.Sos (PSTW)	180 m2	75	10	PT. Cemara Mutu Semesta	Nopember 2001	246,960,000	62,500,000	309,460,000
		2. PSTW Budhi Daya Kerawang	Drs. Firman Kameswara (Dinas Sosial)	180 m2	60	16	CV. Jabar Sains/CV. Sukapura	2002	231,660,000	62,500,000	294,160,000
		3. PSTW Jiwa Baru Garut	Drs. Firman Kameswara (Dinas Sosial)	180 m2	75	14	CV. Megalith/CV. Satya Abadi	2002	228,600,000	62,500,000	291,100,000
2.	**Central Java**	4. PSTW Dharma Bhakti Surakarta	Soesmiasih Prawiro,SH (Dinas Sosial)	180 m2	49	8	CV. Pratama	2001	232,200,000	62,500,000	294,700,000
		5. PSTW Wiloso Werdho Purworejo	Maria Sri Yuliati, BSc (Dinas Sosial)	180 m2	37	8	CV. Pratama	2001	224,640,000	62,500,000	287,140,000
3.	**Bali**	6. PSTW Wana Seraya Denpasar	Drs. I. Nyoman Wiyoga (Dinas Sosial)	180 m2	100	10	CV. Permata Konsultan	2003	225,000,000	55,000,000	280,000,000
4.	**East Java**	7. PSTW Muhammadiyah Probolinggo	Drs. Soewadi (PSTW)	180 m2	50	10	CV. BWG	2001	240,300,000	62,500,000	302,800,000
5.	**South Sumatera**	8. PSTW Budhi Luhur Lubuk Linggau	Drs. Sopwan Jauhari (Dinas Sosial)	180 m2	60	8	CV. Purnama Cons.	2001	224,820,000	62,500,000	287,320,000
6.	**NTT**	9. PSTW Budhi Agung Kupang	Drs. JD. Amtiran (PSTW)	180 m2	80	10	CV. Solid	2002	242,740,000	62,276,236	305,016,236
7.	**Central Kalimantan**	10. PSTW Sintang Rangkang	Urbanus Sihite,BSW (PSTW)	100 m2	80	10	CV. Aris Setia Utama	2001	222,120,000	62,500,000	284,620,000
	TOTAL								2,319,040,000	617,276,236	**2,936,316,236**

RECAPITULATION OF FUND RECEIVED FROM AWF,PHASE V AND VI
YEAR 2003 THROUGH 2004

NO.	PROVINCE	NAME OF INSTITUTION	NAME OF PERSON IN CHARGE	ELDERLY PEOPLE'S HOME AREA	CLIENT		NAME OF CONTRACTOR	YEAR OF CONSTRUCTION	TOTAL BUDGET		TOTAL FUND SPENT
					INSTITUTION	AWF			CONSTRUCTION	EQUIPMENT	
1.	**West Java**	1. PSTW Kasih Ibu Cimahi	Dra. Nike Hariyani (Dinas Sosial)	180 m2	55	10	CV. Sugi Lestari	2004	240,000,000	79,500,000	319,500,000
		2. PSTW Hidayahtoelloh	Dra. Nike Hariyani (Dinas Sosial)	180 m2	25	10	CV. Sugi Lestari	2004	240,000,000	79,500,000	319,500,000
		3. PSTW Welas Asih Tasikmalaya	Dra. Nike Hariyani (Dinas Sosial)	180 m2	59	10	CV. Sugi Lestari	2004	240,000,000	79,500,000	319,500,000
		4. PSTW Silih Asih Subang	Dra. Nike Hariyani (Dinas Sosial)	180 m2	24	12	CV. Sugi Lestari	2004	240,000,000	79,500,000	319,500,000
		5. PSTW An-Nahla Subang	Dra. Nike Hariyani (Dinas Sosial)	160 m2	12	10	CV. Orbit Cooporation	2005	249,000,000	74,000,000	323,000,000
2.	**South Sumatera**	6. PSTW Teratai Palembang	Hartini (PSTW)	180 m2	49	12	CV. Prima	2004	249,000,000	119,000,000	368,000,000
3.	**NTB**	7. PSTW Puspa Karma Mataram	Drs. Didik Kusnandika (PSTW)	141 m2	110	12	CV. Anra Wijaya Perdana	2004	249,000,000	119,000,000	368,000,000
4.	**Jambi**	8. PSTW Budhi Luhur	Wahyu Mulyana,BSw (PSTW)	180 m2	89	12	CV. Bhakti Utama	2005	249,000,000	74,000,000	323,000,000
5.		9. PSTW Azzakariyah	Faisal N,SST (Dinas Sosial)	180 m2	82	12	CV. Riky Setia Jaya	2004	249,000,000	74,000,000	323,000,000
6.	**East Java**	10. PSTW Margo Mulyo Jember	Drs. M. Hasan (PSTW)	154 m2	90	12	CV. Hawin Sakti	2004	240,000,000	114,000,000	354,000,000
		11. PSTW Mardi Utomo Jombang	Dra. Heri Kusbintarti (PSTW)	157 m2	80	12	CV. Putra Bahari	2004	240,000,000	114,000,000	354,000,000
7.	**Central Java**	12. PSTW Dewanata Cilacap	Dra. Budi Listyowati (PSTW)	180 m2	45	10	CV. Sami Jaya	2004	240,000,000	84,768,926	324,768,926
		13. PSTW Purboyuwono	Drs. Wibowo (PSTW)	180 m2	90	12	CV. Clampoc Indo	2004	240,000,000	84,000,000	324,000,000
									3,165,000,000	1,174,768,926	4,339,768,926

PTO

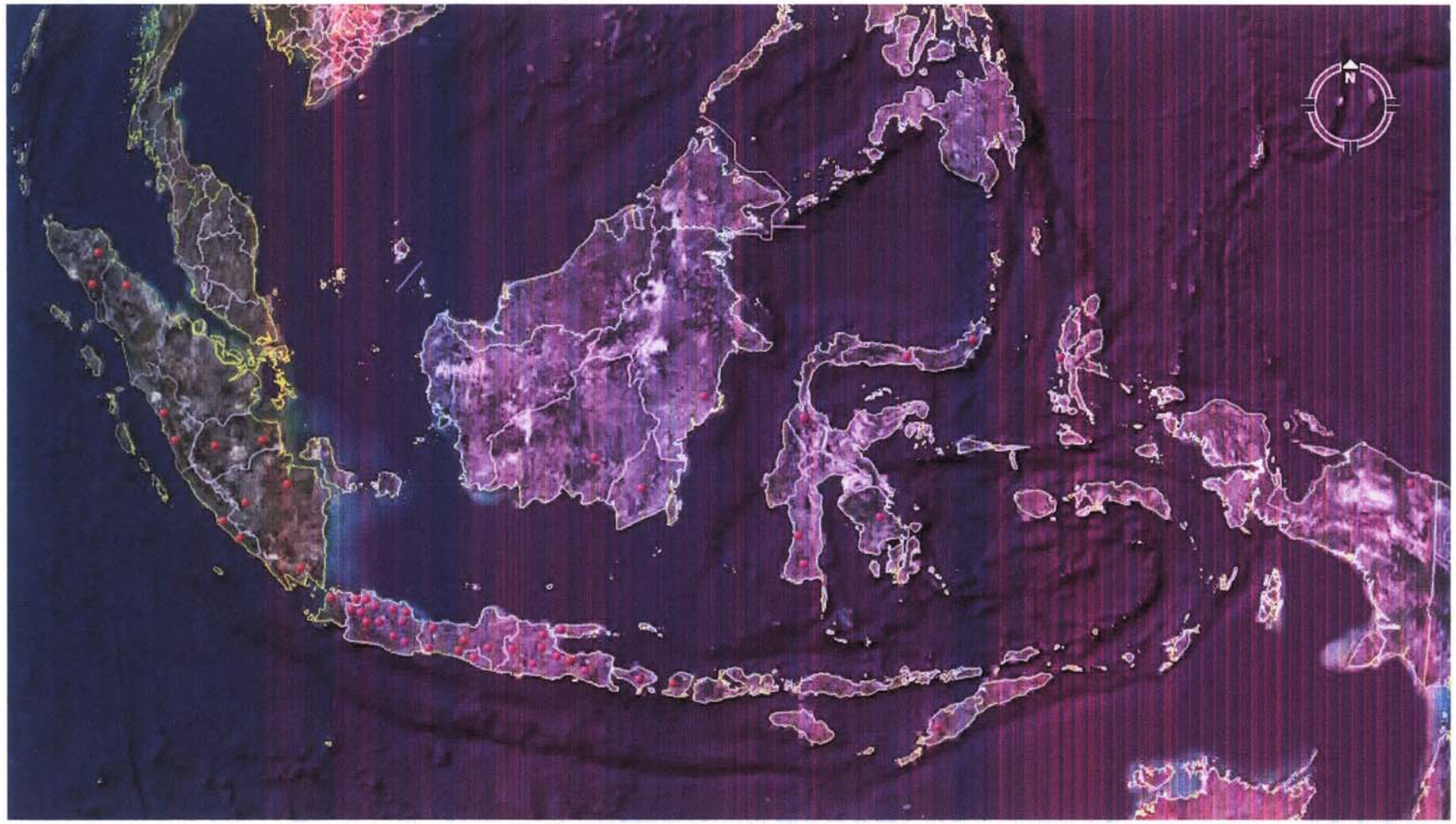
8.	**West Sumatera**	14. PSTW Sabai Nan Aliuh	Drs. Sunar Jalil (PSTW)	180 m2	110	12	CV. Artha Kreasi	2004	248,000,000	84,000,000	332,000,000
		15. PSTW Syech Burhanuddin	Yunasri Yunus,BSw (Dinas Sosial)	180 m2	30	10	CV. Tuah Saiyo	2004	248,000,000	84,000,000	332,000,000
9.	**DKI Jakarta**	16. PSTW Wisma Mulia	Hj. T.L. Benny Moerdoko (Yayasan)		68	12	PT. Toya Wastu Contractor	2005	265,000,000	74,000,000	339,000,000
10.	**Papua**	17. PSTW Tat Twam Asi	Ade Usman,SST (PSTW)	140 m2	80	10	CV. Sinar Kontruksi	2004	320,432,237	74,000,000	394,432,237
11.	**North Sulawesi**	18. PSTW Pengasih	Dra. Maria M Reppie (Dinas Sosial)	180 m2	30	10	UD. Citra Indo Abadi	2004	249,000,000	74,000,000	323,000,000
		19. PSTW Ina I Sahati	Dra. Maria M Reppie (Dinas Sosial)	180 m2	80	10	UD. Citra Indo Abadi	2004	249,000,000	74,000,000	323,000,000
12.	**South kalimantan**	20. PSTW Budhi Sejahtera II	Drs. Pangah Haryanto (Dinas Sosial)	180 m2	90	12	CV. Putra Perdana	2004	240,000,000	84,000,000	324,000,000
13.	**East Kalimantan**	21. PSTW Nirwana Puri	Drs. Hifni (PSTW)	180 m2	103	10	CV. Indra Wahana Sejati	2004	249,000,000	115,000,000	364,000,000
	TOTAL								5,233,432,237	1,837,768,926	**7,071,201,163**

RECAPITULATION OF FUND RECEIVED FROM AWF, PHASE VII
YEAR 2005 THROUGH 2006

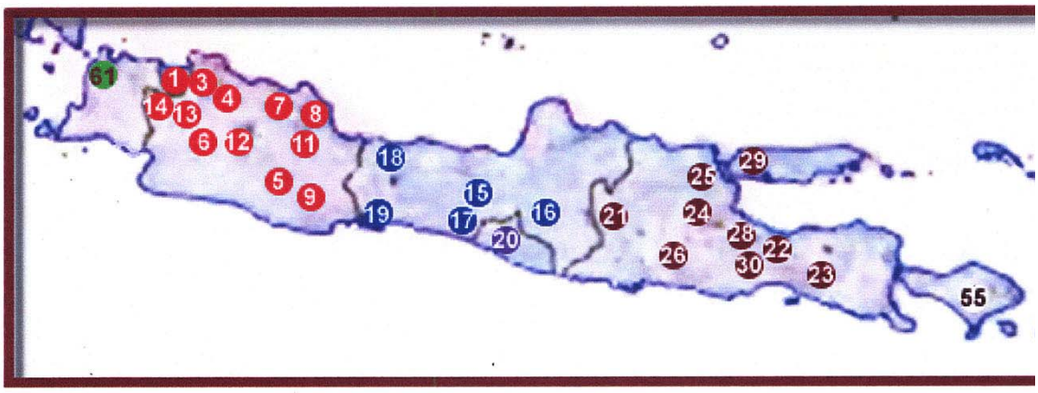
NO.	PROVINCE	NAME OF INSTITUTION	NAME OF PERSON IN CHARGE	ELDERLY PEOPLE'S HOME AREA	CLIENT		NAME OF CONTRACTOR	YEAR OF CONSTRUCTION	BUDGET		TOTAL FUND SPENT
					INSTITUTION	AWF			CONSTRUCTION	EQUIPMENT	
1.	Lampung	1. PSTW Bhakti Yuswa	Hj. Wahid Natsir Jacob, S.Sos. (Dinas Sosial)	180 m2	100		CV. Karya Teknik	2006	360,000,000	70,000,000	430,000,000
2.	Central Sulawesi	2. Yayasan Al-Kautsar	Drs. Ramadhan (Yayasan)	180 m2	11	8	CV. Pawana Cakti Utama. Cons.	2006	396,000,000	70,000,000	466,000,000
3.	Gorontalo	3. PSTW Beringin	Dra. Warni Mohi, M.Pd (Dinas Sosial)	180 m2	17	12	CV. Yupita	2006	450,000,000	70,000,000	520,000,000
4.	Bengkulu	4. PSTW Pagar Dewa	Drs.Jafri Ismail (PSTW)	180 m2	60		CV. Delfiesta Pratama	2006	360,000,000	70,000,000	430,000,000
		5. PSTW Amanah Manna	Nurwana Lela (PSTW)	108 m2	50		CV. Delfiesta Pratama	2006	162,000,000		162,000,000
5.	North Maluku	6. PSTW Himo-himo Ternate	Drs. Hasyim Yusuf (PSTW)	180 m2	60	14	CV. Mudita Fitria	2006	450,000,000	75,000,000	525,000,000
6.	South Sulawesi	7. PSTW Gau Mabaji Goa	Ridwan Arsyad, S.Sos (PSTW)	180 m2	100	10	CV. Citra Karya	2006	414,000,000	75,000,050	489,000,050
7.	East Java	8. PSTW Pare Kediri	Dra. Heri Kusbintarti (PSTW)	180 m2	90	10	NITYA Konsultan.	2006	441,000,000	76,900,000	517,900,000
		9. PSTW Mardi Utomo Jombang		180 m2	60	12	NITYA Konsultan.	2006	441,000,000	76,900,000	517,900,000
		10. *Yayasan Family Blitar*	Djariyah (Yayasan)	180 m2	30	20	CV. Summa Group	2006	441,000,000	84,250,400	525,250,400
		11. PSTW Wlingi Blitar	Widodo Ariyanto, SH, MM. (PSTW)	180 m2	30		NITYA Konsultan.	2006	441,000,000	84,250,400	525,250,400
		12. Yayasan Akhir Bahagia Pasuruan	Dra. Dyah Bintarini (Yayasan)	180 m2		12	CV. Permata Biru	2006	441,000,000	84,250,400	525,250,400
		13. PSTW Pola Raga Bangkalan	Drs. Edi Subrata (PSTW)	306 m2	30		NITYA Konsultan.	2006	459,000,000		459,000,000
		14. PSTW Sejahtera Pandaaan Pasuruan		250 m2			NITYA Konsultan.	2006	375,000,000		375,000,000

8.	**NTT**	15. PSTW Mawar Syaron	Yermias Sine, S.Sos. (Dinas Sosial)	180 m2	40	10	CV. Karya Elisa	2006	450,000,000	72,000,000	522,000,000
9.	**NTB**	16. PSTW Puspakarma	Drs. Dikdik Kusnandika (PSTW)	500 m2	100		CV. Cipta Gemilang	2006	500,000,000		500,000,000
10.	**West Java**	17. PSTW Budhi Dharma	M. Sabir Gayo, S.Sos. Msi. (PSTW)	180 m2	80	6	CV. Casablanca	2006	306,000,000	71,700,000	377,700,000
		18. PSTW Yayasan Wijaya Kusuma	Dra. Nike Hariani (Dinas Sosial)	180 m2	42	10	CV. Elmeta	2006	360,000,000	72,000,000	432,000,000
		19. *Yayasan Akhir Bahagia Cimahi, Bandung*	Dra. Dyah Bintarini (Yayasan)	180 m2		10	CV. Ujung Jaya	2006	360,000,000	72,000,000	432,000,000
		20. *Yayasan Akhir Bahagia Bogor*	Dra. Dyah Bintarini (Yayasan)	180 m2		10	CV. Mekar Jaya	2006	306,000,000	71,700,000	377,700,000
		21. PSTW Pakutandang Ciparay	Dra. Sri Nuryanti (PSTW)	607 m2	150		CV. Gema Usaha	2006	648,270,000		648,270,000
11.	**Banten**	22. *PSTW Cipocok Jaya*	Slamet Imam W, BSW. (PSTW)	180 m2	60	12	CV. Gema Rizki	2006	360,000,000	70,000,000	430,000,000
12.	**A c e h**	23. Yayasan Panti Baitul Ibadah	Dra. Hj. Ratna Dewi, MM. (Yayasan)	180 m2	70	12	CV. Alas Perdana	2006	396,000,000	70,000,000	466,000,000
		24. Yayasan Al Huda Panti Jompo Syuhada	Drs. T. Razali Raden (Dinas Sosial)	180 m2	30		CV. Bahari Nusantara	2006	396,000,000	70,000,000	466,000,000
		25. Yayasan Darul Ihsan Engkrang, Ache Tenggara	Dra. Hj. Ratna Dewi, MM (Yayasan)	180 m2	25		CV. Alas Perdana	2006	396,000,000	70,000,000	466,000,000
13.	**Central Java**	26. PSTW Dewanata	Dra. Tuti Handayani (PSTW)	120 m2	75		CV. Suhada	2006	132,720,000		132,720,000
14.	**South Sumatera**	27. PSTW Teratai	Hartini (PSTW)	450,3 m2	48		CV. Aljun	2006	675,457,000		675,457,000
	Total								10,917,447,000	1,475,951,250	**12,393,398,250**

INDONESIA



Jawa – Bali



DKI Jakarta
1. PSTW Usada Mulya Jakarta
2. PSTW Wisma Mulia

Jawa Barat
3. PSTW Budhi Dharma Bekasi
4. PSTW Budhi Daya Kerawang
5. PSTW Jiwa Baru Garut
6. PSTW Pangeran Hidayatoellah
7. PSTW Silih Asih
8. PSTW Kasih Ibu
9. PSTW Welas Asih
10. PSTW Annahla Subang
11. PSTW Yayasan Wijaya Kusuma
12. Yayasan Akhir Bahagia Cimahi
13. Yayasan Akhir Bahagia Bogor
14. BPSTW Pakuyandang Ciparay

Jawa Tengah
15. PSTW Wening Werdoyo Ungaran
16. PSTW Dharma Bhakti Solo
17. PSTW Wiloso Werdho Purworejo
18. PSTW Purbo Yuwono
19. PSTW Dewanata

DI Jogjakarta
20. PSTW Abiyoso Yogyakarta

Jawa Timur
21. PSTW Bahagia Magetan
22. PSTW Muhamadiyah Probolinggo
23. PSTW Margo Mulyo Jember
24. PSTW Mardi Utomo Jombang
25. PSTW Pare Kediri Lamongan
26. Yayasan Family Blitar
27. PSTW Wlingi Blitar
28. Yayasan Akhir Bahagia Pasuruan
29. PSTW Pola Raga Bangkalan
30. PSTW Sejahteraan Pandaan

Banten
61. PSTW Cipocok Jaya Serang

Sumatera

DI Aceh
31. Yayasan Panti Baitul Ibadah
32. Yayasan Alhuda Panti Kompo Syuhada
33. Yayasan Carul Ihsan Engkrang

Bengkulu
34. PSTW Pagar Dewa
35. PSTW Amanah Mana

Sumatera Utara
36. PSTW Abdi Binjai

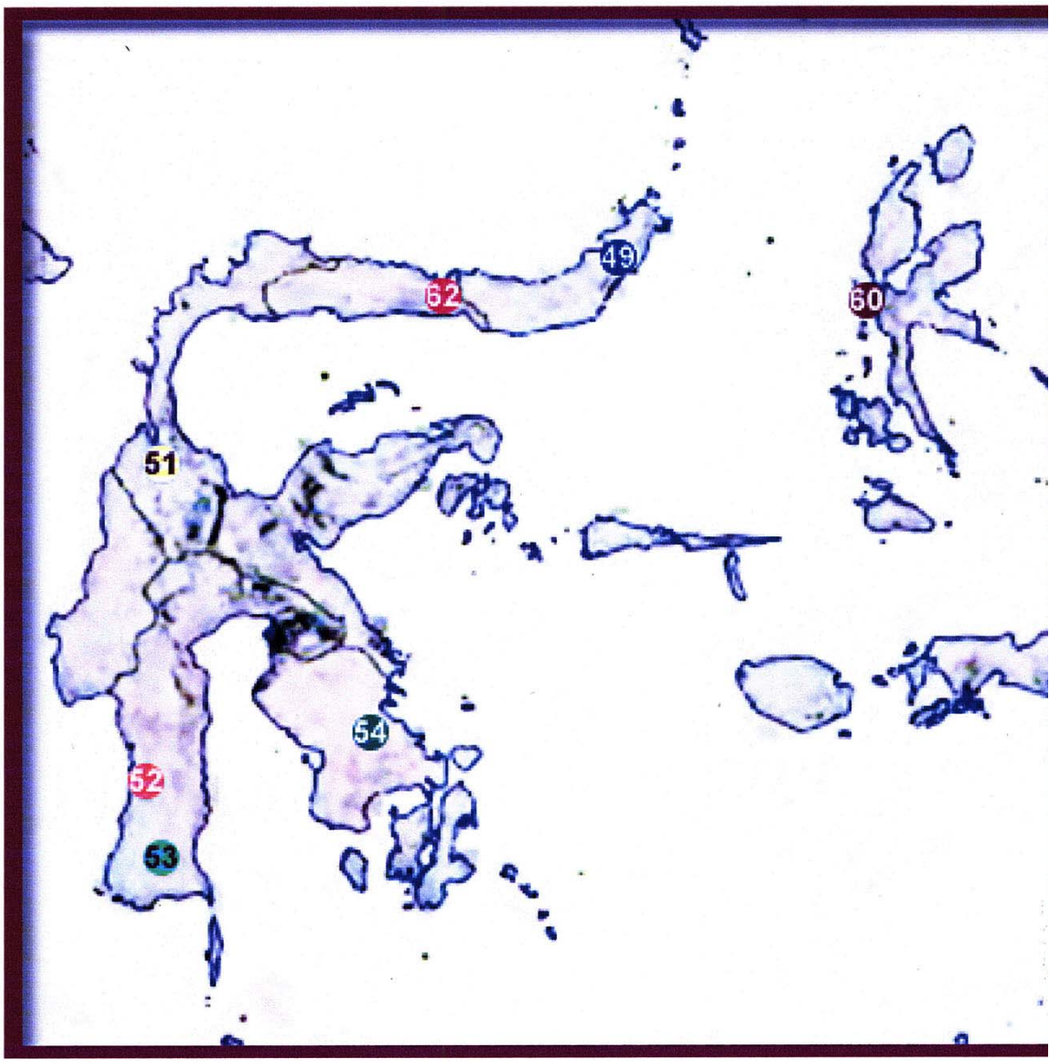
Sumatera Barat
37. PSTW Jasa Ibu
38. PSTW Sabai Nan Aluih
39. PSTW Syech Burhannudin

Jambi
40. PSTW Budi Luhur
41. PSTW Azakariah

Sumatera Selatan
42. PSTW Warga Tama Inderalaya
43. PSTW Budi Luhur Lubuk Linggau
44. PSTW Teratai

Lampung
45. PSTW Bhakti Yuswa Natar

Sulawesi



Sulawesi Utara
49. PSTW Pengasih
50. PSTW Ina I Sahati

Sulawesi Tengah
51. Yayasan Al Kausar

Sulawesi Selatan
52. PSTW Mappakasunggu Pare-Pare
53. PSTW Gau Mabaji Goa

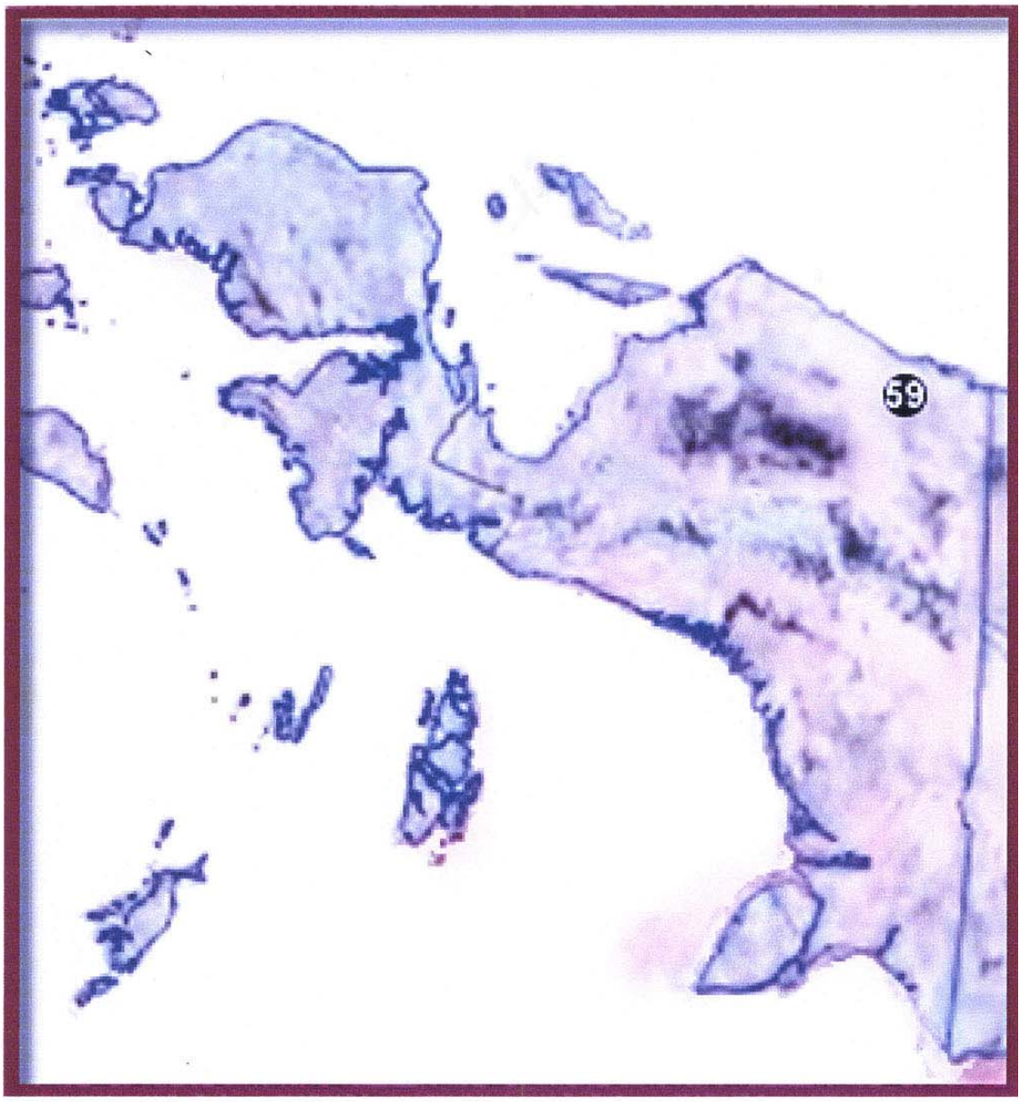
Sulawesi Tenggara

54. PSTW Minaula Kendari

Maluku Utara
60. PSTW Himo-Himo

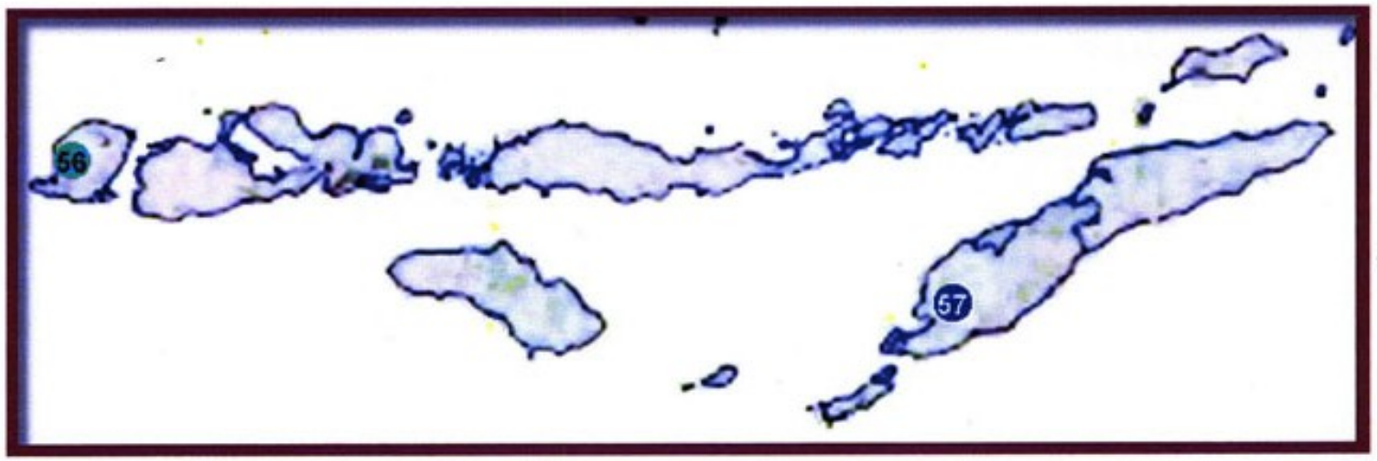
Gorontalo
62. PSTW Beringin

Irian



Irian Jaya
59. PSTW Tat Twan Asi

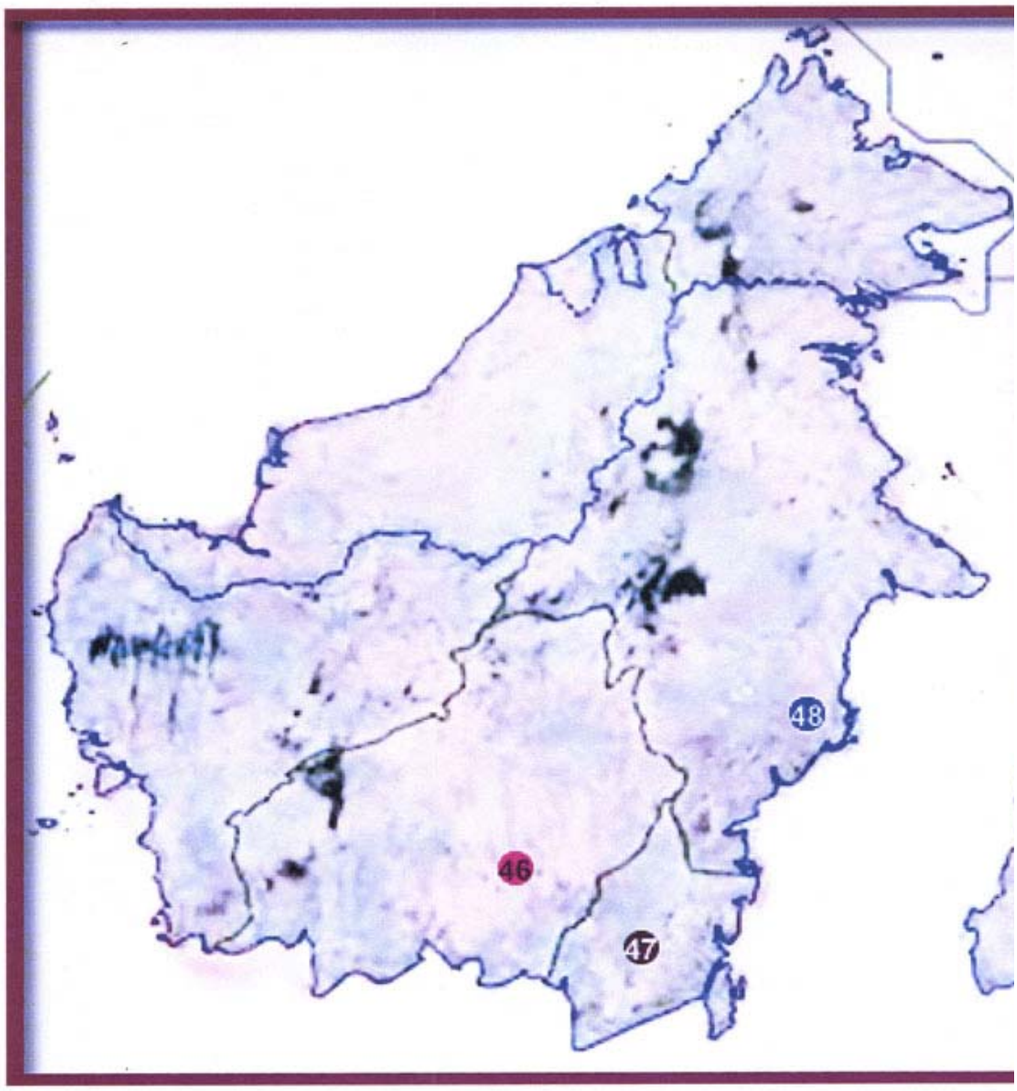
Nusa Tenggara



Nusa Tenggara Barat
56. PSTW Puspa Karma

Nusa Tenggara Timur
57. PSTW Budi Agung Kupang
58. PSTW Mawar Syaron

Kalimantan



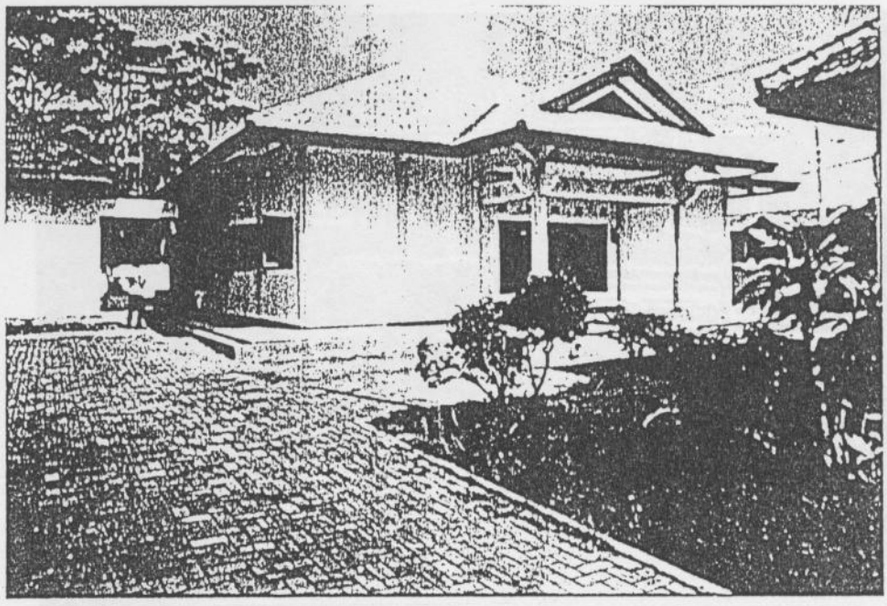
Kalimantan Tengah
46. PSTW Sinta Rangkang

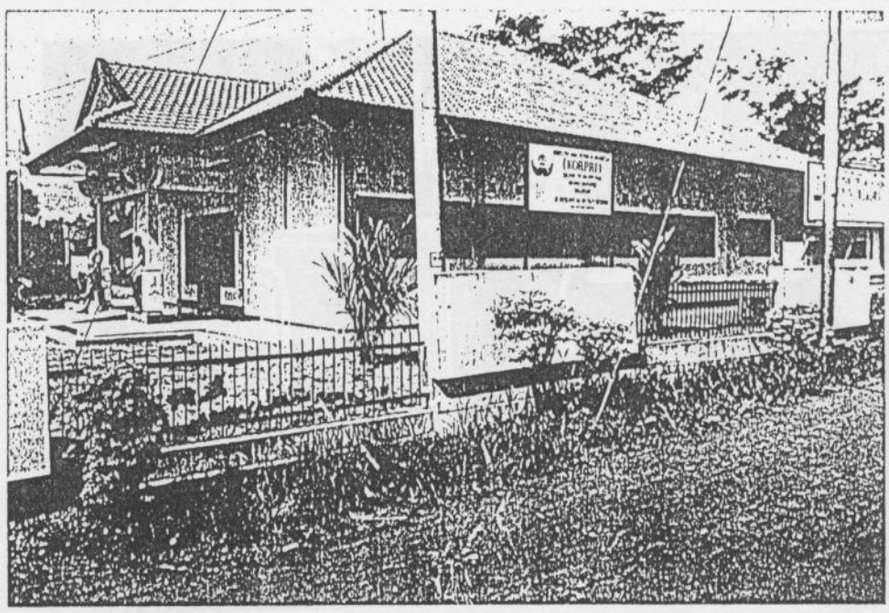
Kalimantan Selatan
47. PSTW Budi Sejahtera

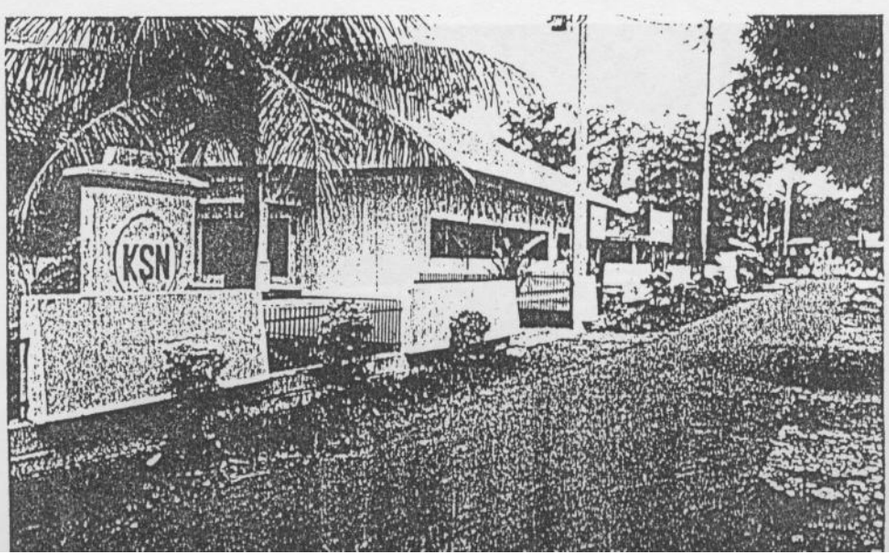
Kalimantan Timur
48. PSTW Nirwana Puri

LAMPIRAN FOTO – FOTO BANGUNAN BANTUAN AWF TAHAP I TAHUN 1997 S/D 1998

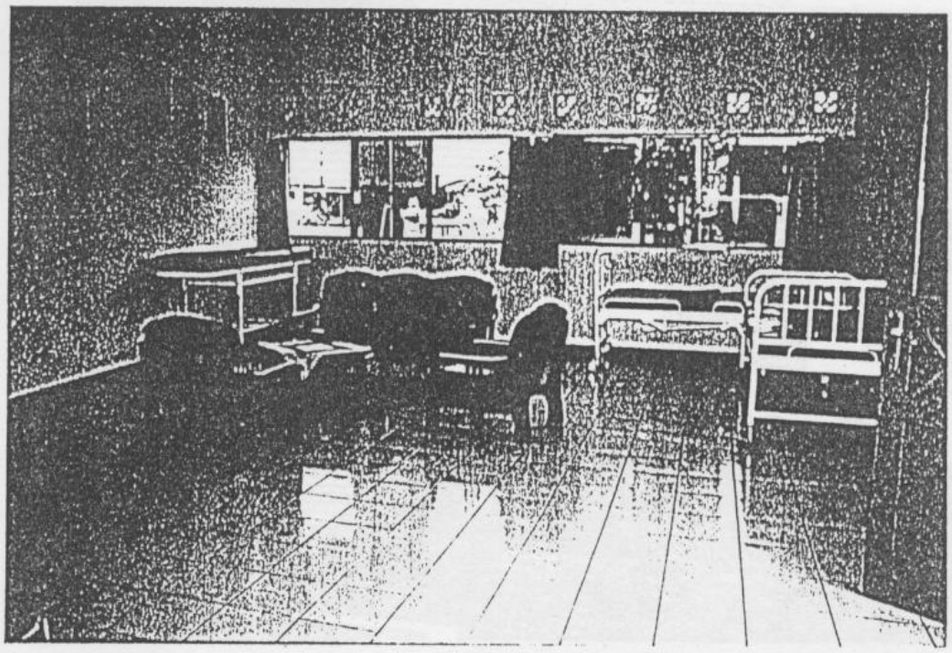
PSTW WENING WARDOYO
SEMARANG JAWA TENGAH

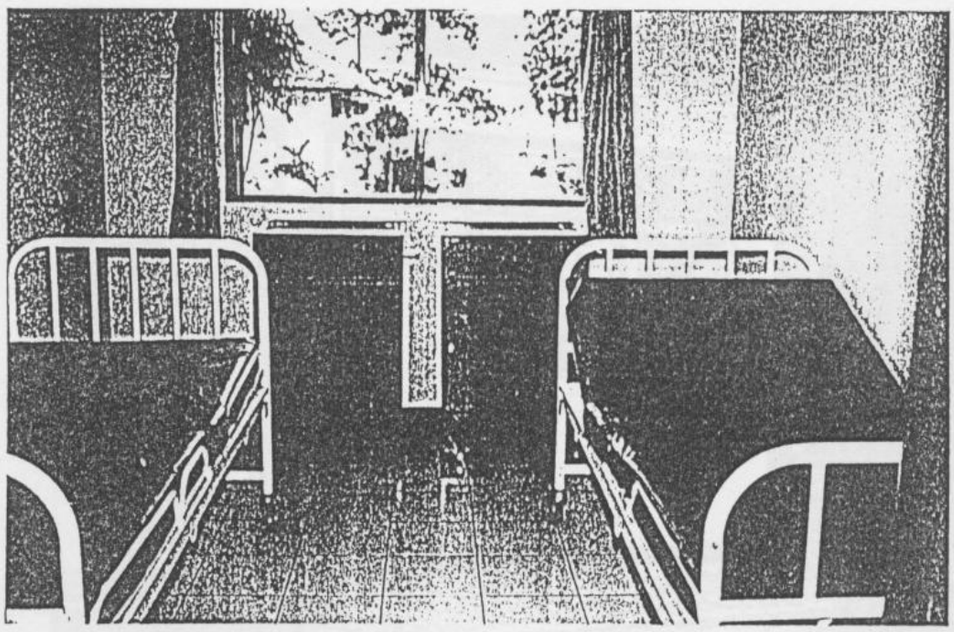


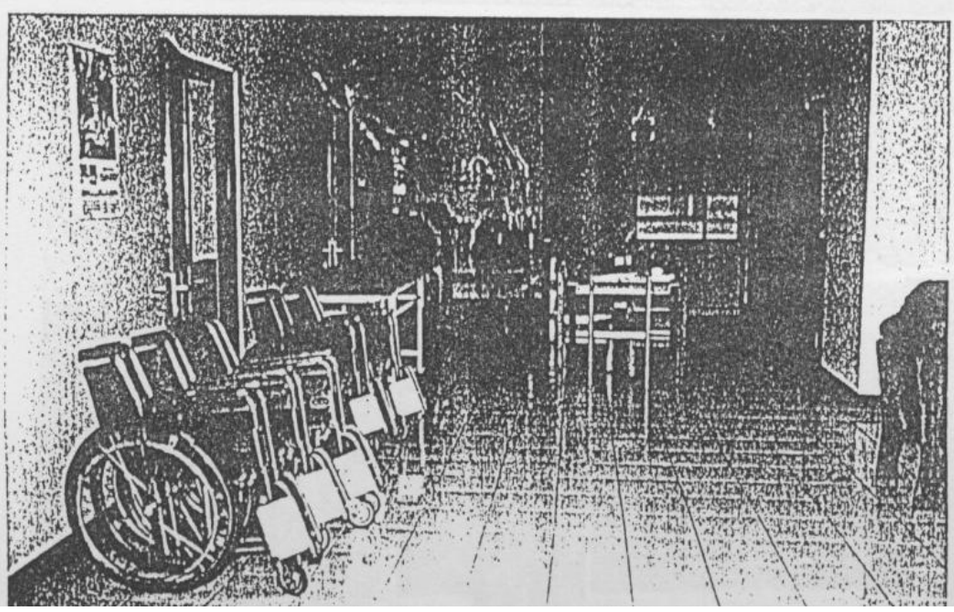




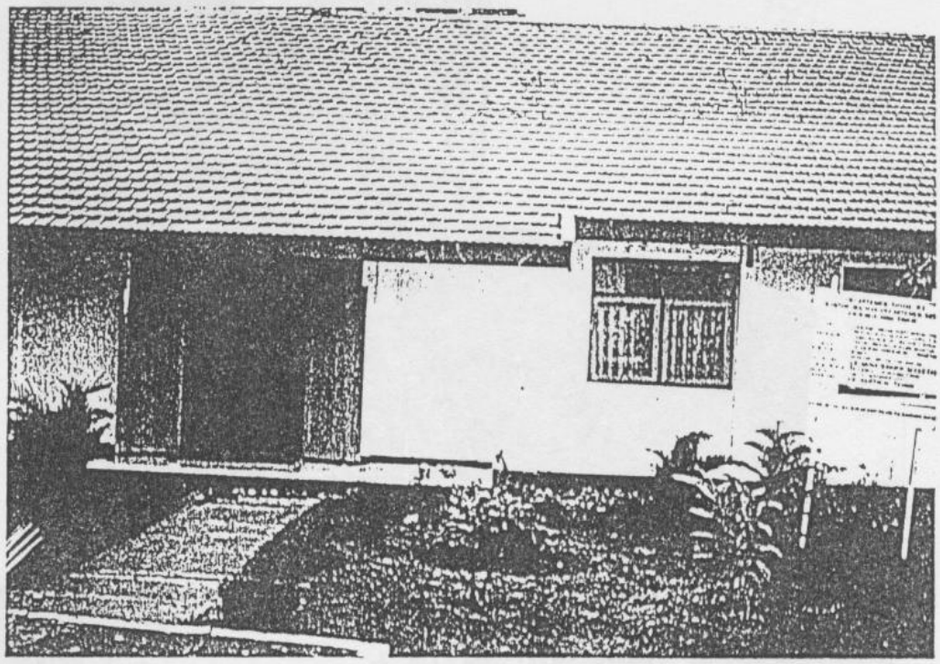
PERALATAN PSTW WENING WARDOYO
SEMARANG JAWA TENGAH

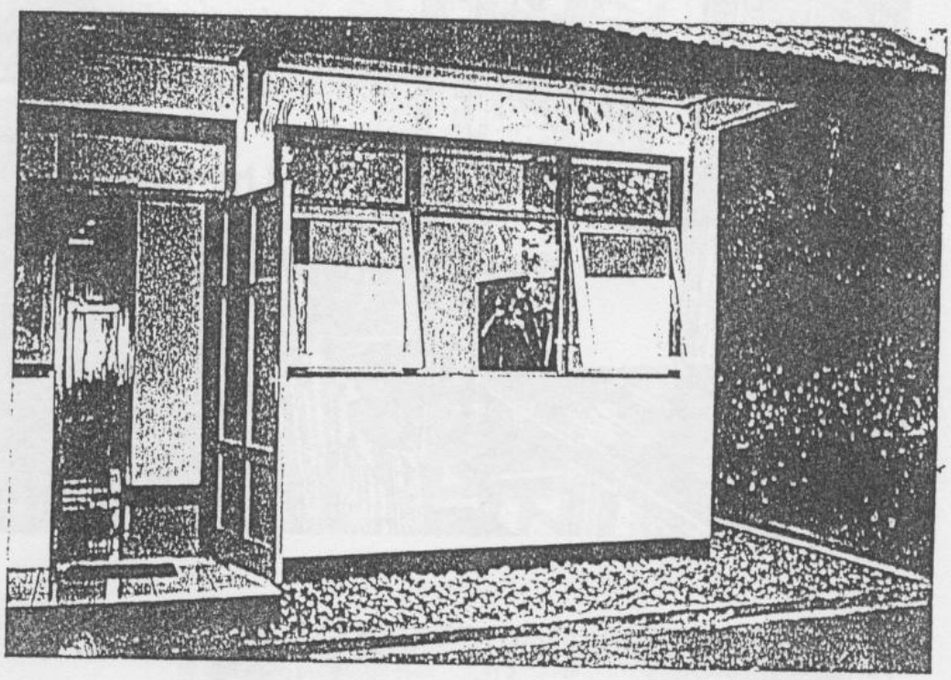


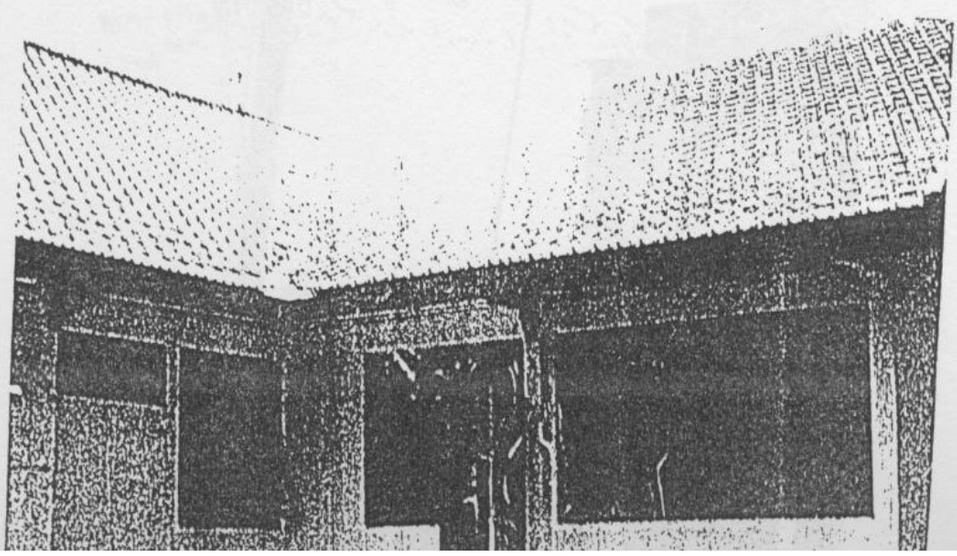




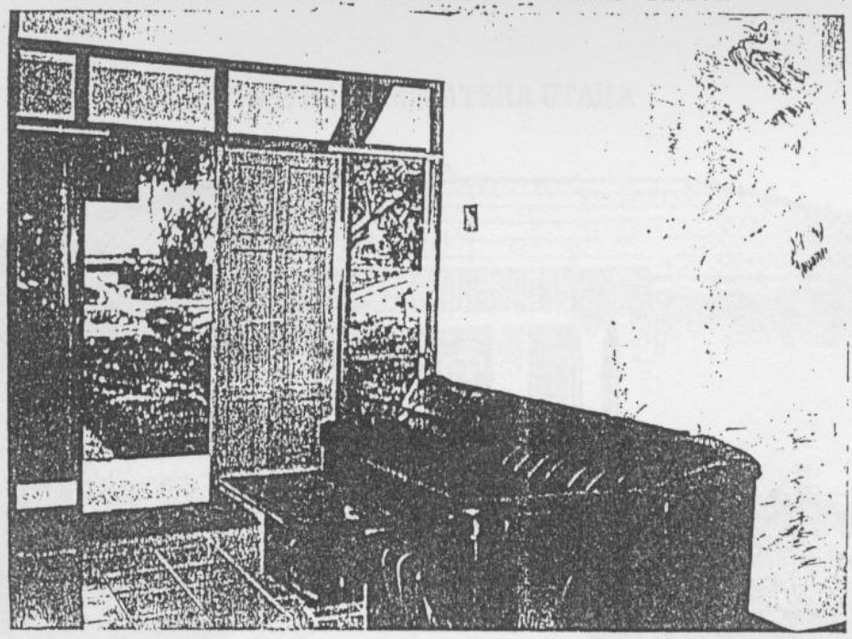
PSTW " BAHAGIA " JAWA TIMUR

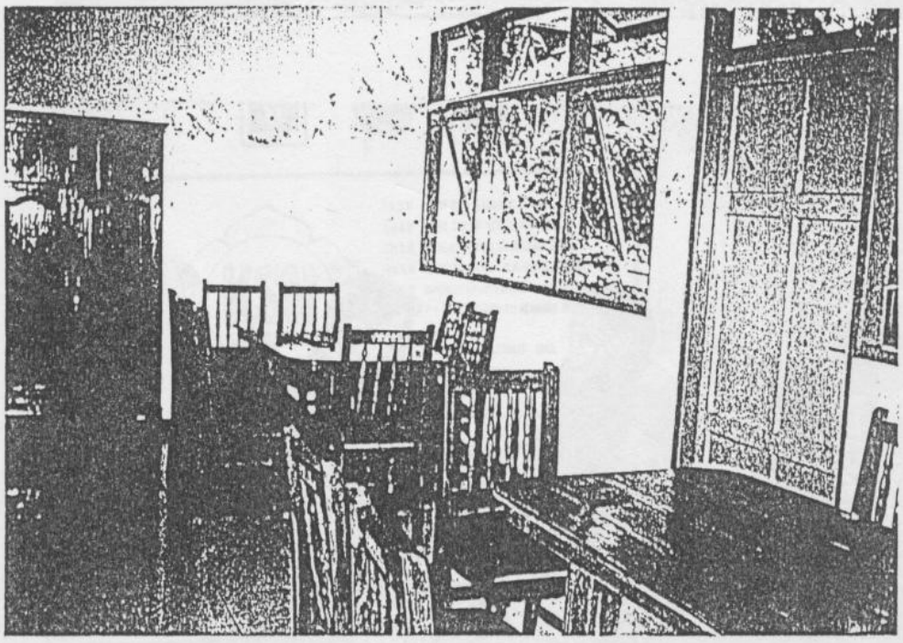


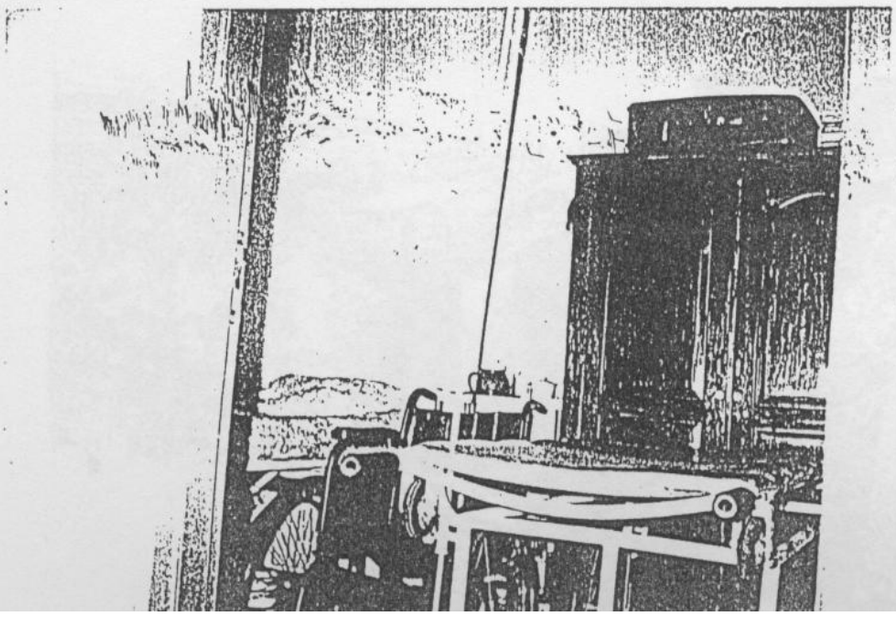




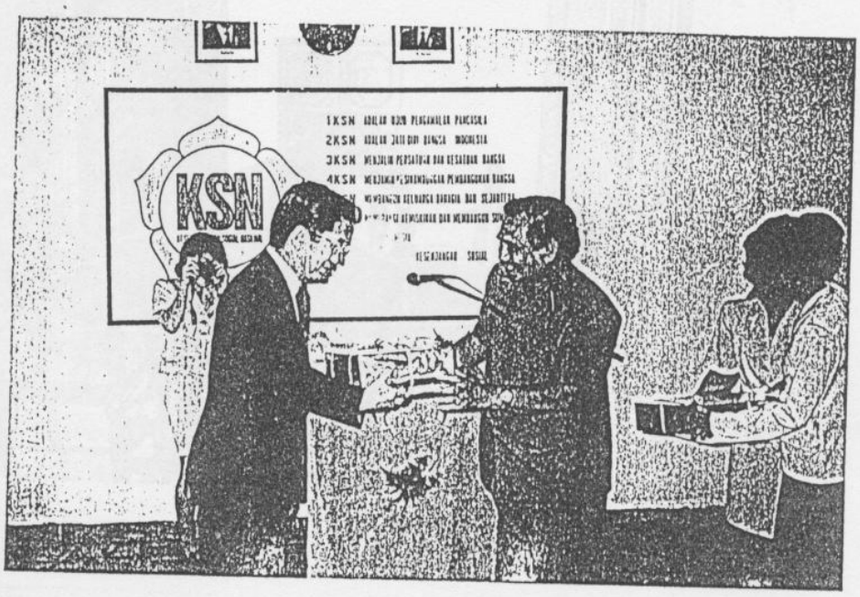
PERALATAN PSTW " BAHAGIA " JAWA TIMUR



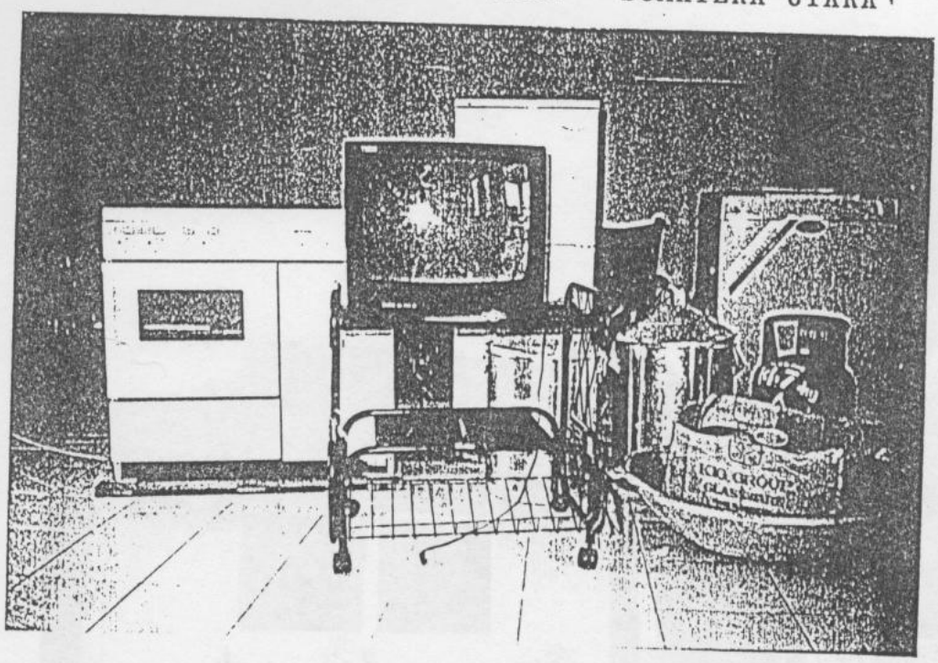


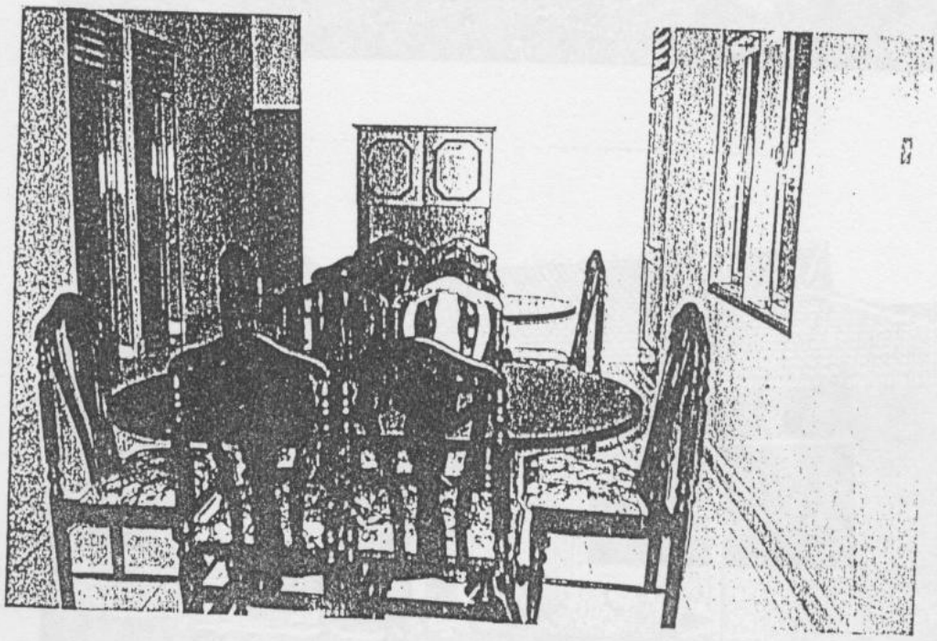


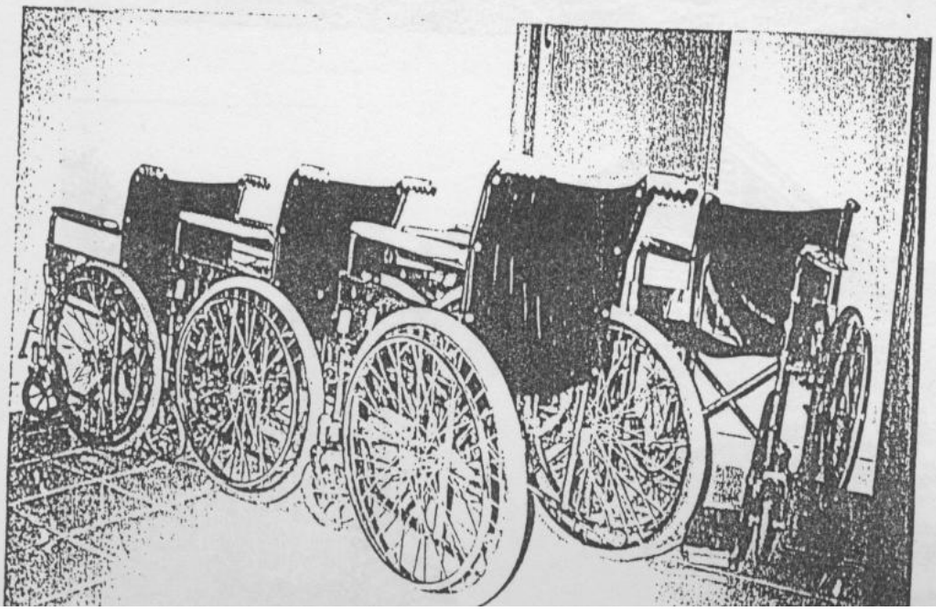
PSTW "A.R.D.I" SUMATERA UTARA



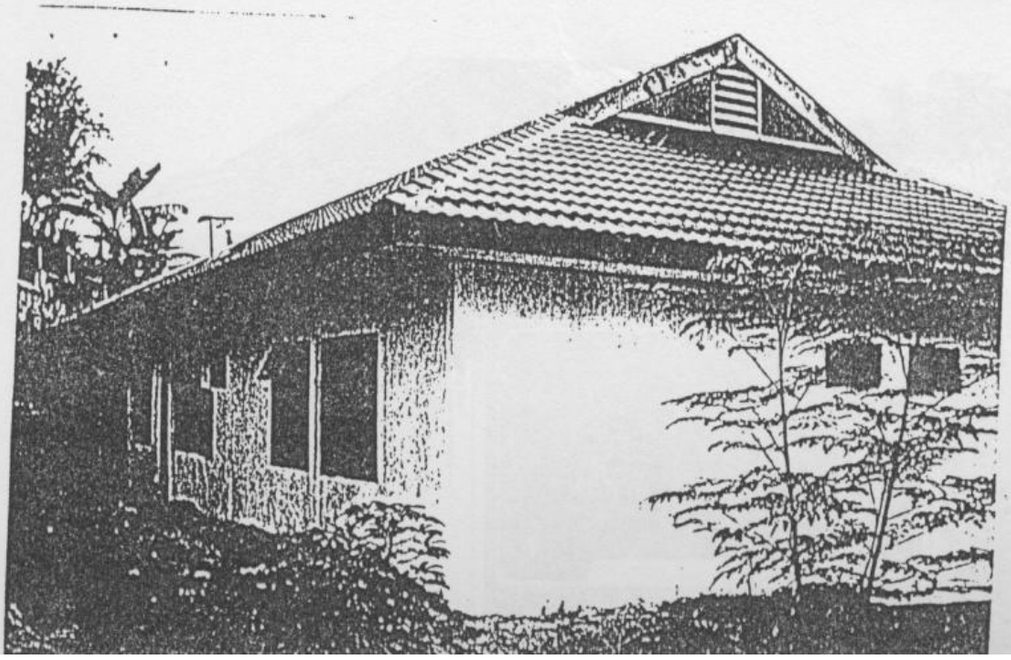
PERALATAN PSTW " ABDI " SUMATERA UTARA.



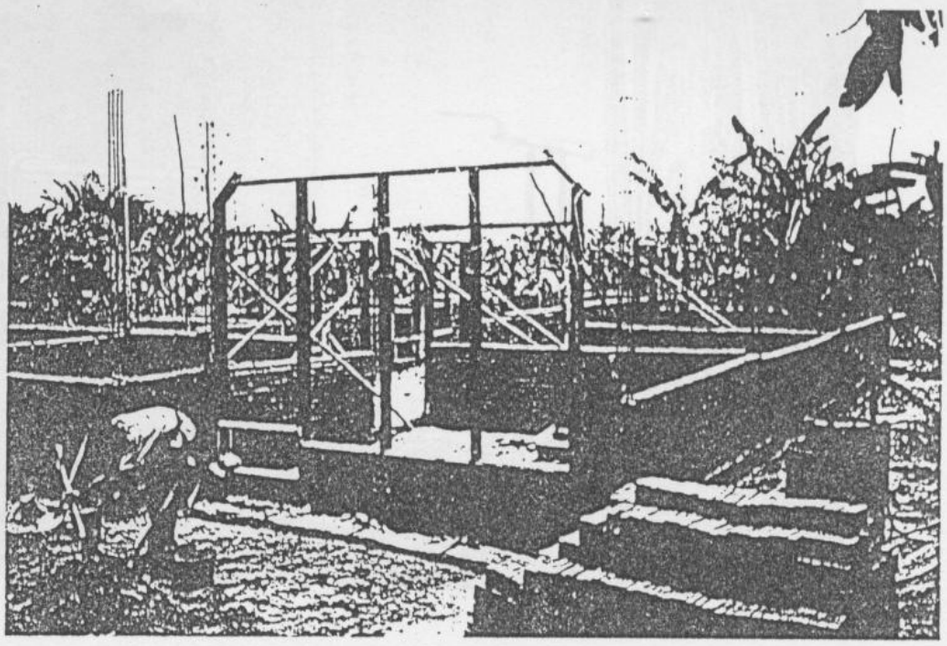


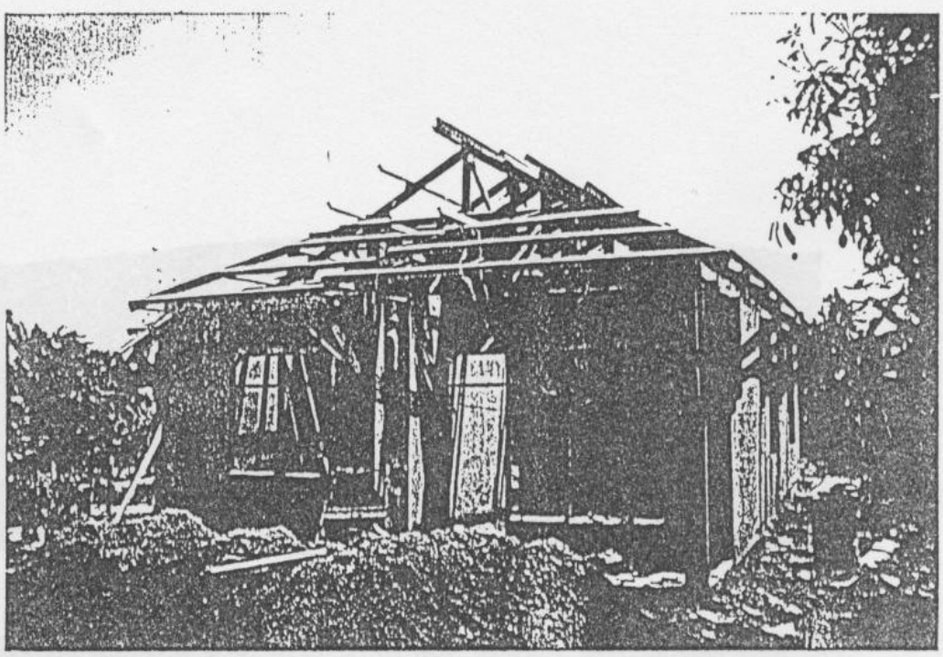


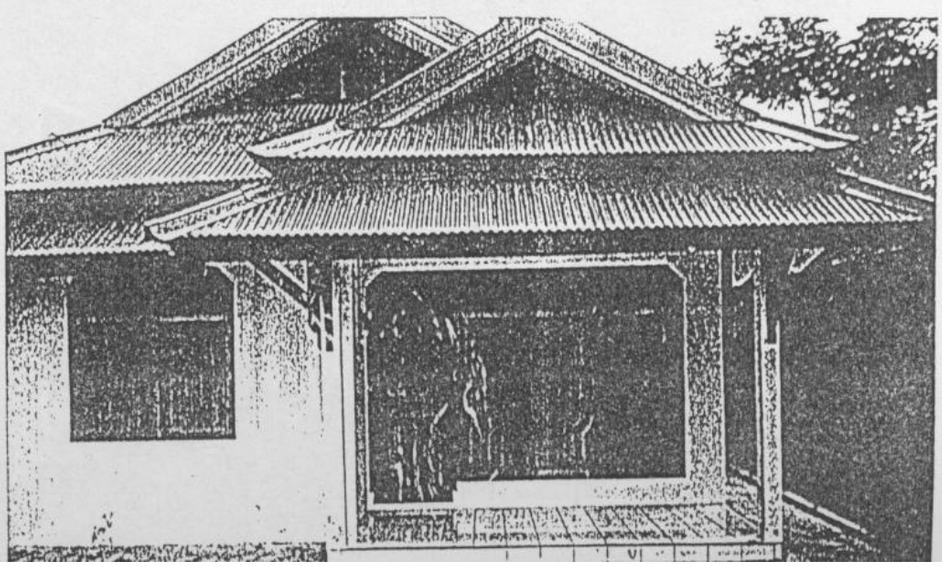
PSTW “MAPAKA SUNGGU” SULAWESI SELATAN



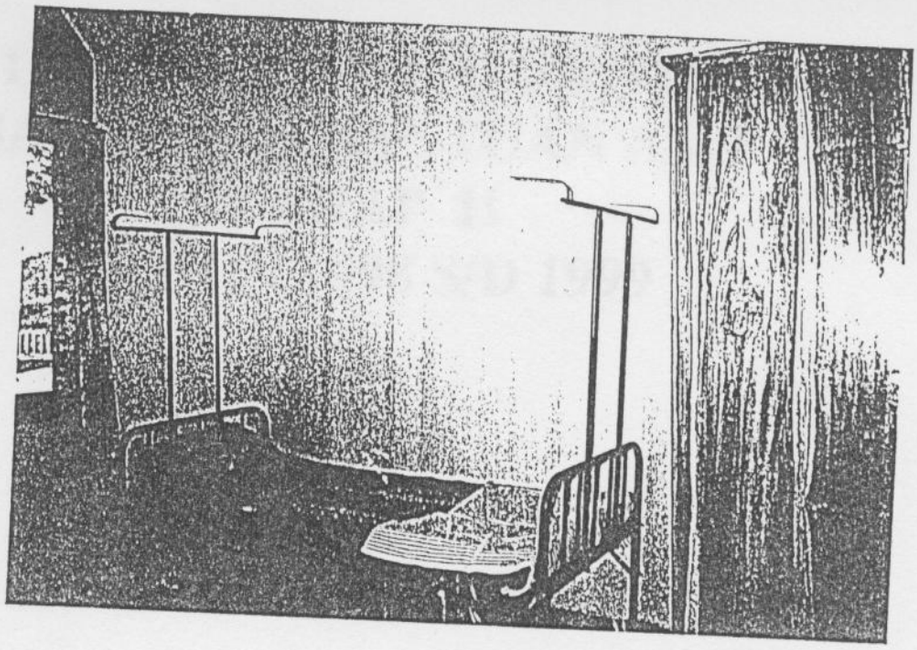
PSTW "MINAULA" SULAWESI TENGGARA

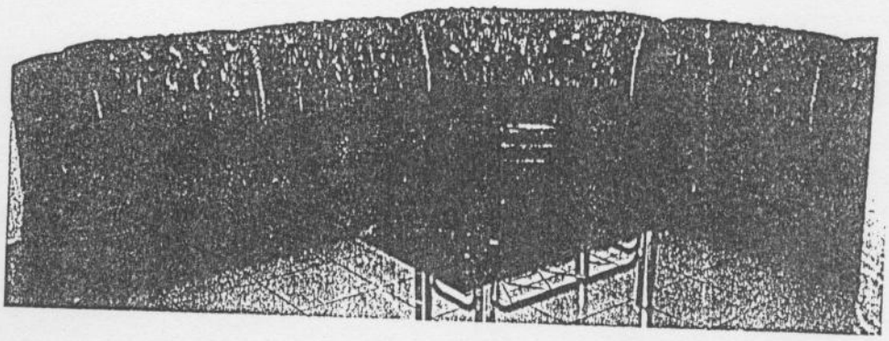


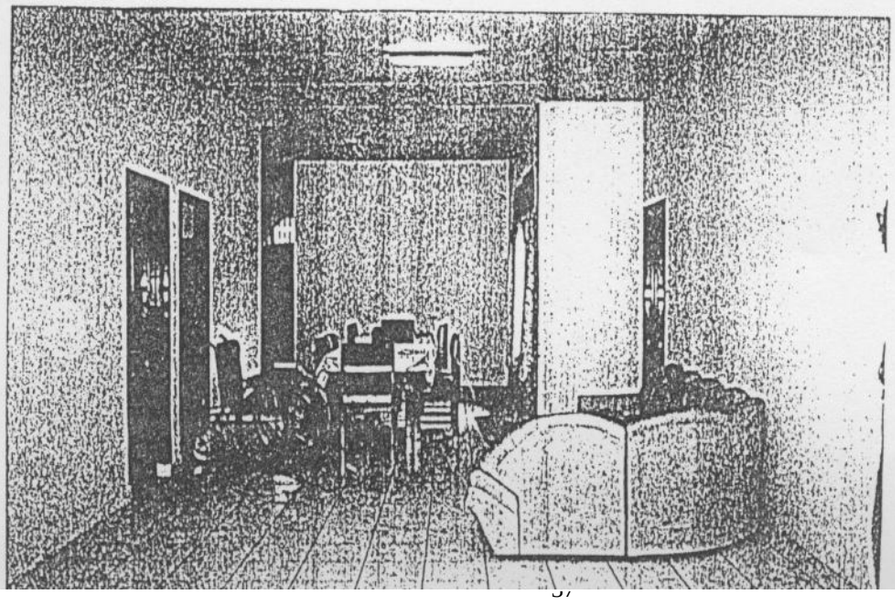




PERALATAN PSTW " MINAULA " SULAWESI TENGGARA







LAMPIRAN FOTO – FOTO BANGUNAN BANTUAN AWF TAHAP II TAHUN 1998 S/D 1999